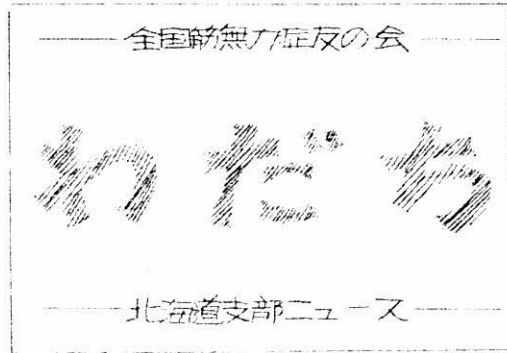


HSK

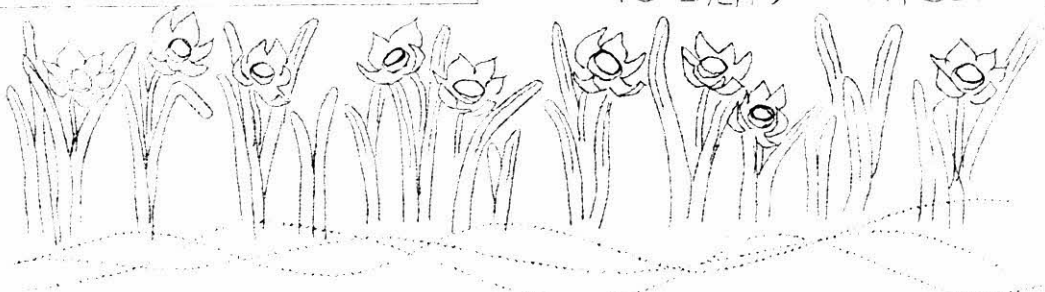
わたち NO.8
編集人 全国筋無力症友の会北海道支部
札幌市
電話
支部長 伊藤 建雄



発行人 北海道身体障害者団体
定期刊行物協会
札幌市東区北25条東1丁目2番地
安藤 健二

昭和48年1月13日才3種郵便物認可
HSK通巻才23号

昭和49年3月10日発行(毎月1回
10日発行) (部30円)



至急送って下さい!
佐藤 訴訟の署名

佐藤訴訟支援の署名用紙が昨年「なんれん」と一諸に皆様へお届けいたしました。もうメ切りが来ました。ご本人とご家族の署名だけでけっこうです。から至急送って下さい。

この訴訟は最近マスコミでも大きく扱われていますので、ご存知と思います。せいとも患者と身障者の方で勝つたい裁判です。



札幌ブロックの 新年の懇談会が開かれました

1月20日 札幌市の「東北会館」で札幌ブロックの新年の懇談会が開かれました。出席された方は支部長の伊藤ご夫妻、鈴木ご夫妻、草なぎさん、中道さん、工藤さん、鎌田の8名でありました。トイレの使用法からススキノで

の気分転換法など 患者どうしでして理解し合えない悩みや話題^{を話し}りあい大いに親睦を深めることができました。

向 次の方 鹿アロックの懇談会は
3月2日の役員会で右のように
きまりました。他のアロックの方
の参加も歓迎です。

昭和49年第2回 筋無力症友の会
札幌アロック懇談会

日時 5月12日(日) 午後1時半

場前 東北会館(北2東2 東向)

会費 300円 Tel.251-8119

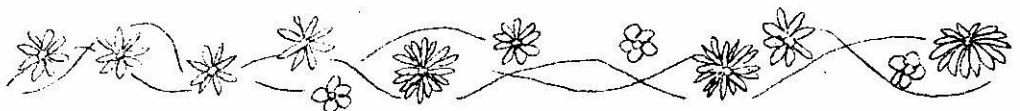
釧路支部 初めて 友の会の会費を支払いました

当日は、あいにくと月曜日であったので参加の方は少なかったのですが、野村さんのお母に札幌から行かれ、伊藤ご夫妻と佐藤秀子さんの4人で、短い時間ではありましたが交流を含め楽しく語り合うことができました。釧路は札幌から遠く、患者の数が少なくていまいせんで、医療などの面では手付手付多く困難をかかえています。野村さんを中心にまず会費どうしの連絡をとり合うことから活動を始めていくことにまりました。野村さんの連絡は次の通りです。 <釧路村 野村加枝子 Tel.釧路 >

難病連
ニュース

北海道難病団体連絡協議会
旭川地区集会所内

道難病連が結成されてから早くも一年を過ぎようとしています。わずか1年の間にはあり手ですが、新聞やTVでご承知のようにめざましい活動があり、北海道の難病の患者はろんのごと家族や関係者の大きなささえとして発展してきておられます。昨年12月9日には旭川での地区集会所も開かれました。この道難病連の結成から今日までの発展のためには、当筋無力症友の会支部長伊藤建雄さんの並々ならぬご努力によるものであることを、私運会員は誇りをもち、感謝したいと思っております。



白い表紙の患者手帳ができました。

私達が一番恐れている叫喚困難は、時と場所を選ばずおこります。の時の応急処置、緊急連絡のためのものですが、筋無力症に関する色々なこと、コンパクトされておきたい人々をまとめたものです。訪問、お見舞、会合等の時にお渡ししたいと思います。



「わたち」の編集が、あまりにも多忙な伊藤支部長ご夫妻から鎌田のサポートを受けました。しかしバトンはお受けはしたものの、初めてのことであり、思うようには進めず、しかしお受けした以上全力をあげてがんばりたいと思います。「又芸の欄はどうだ」とご御意見、御協力をお願い致します。下記に原稿などいたすければ幸いです。札幌市中央区
鎌田 敬
TEL



高橋 恵美子さん (遠軽増生病院) 昨午の支部大会に参加して、すっかり体の自信をもって元気になってきています。入院11年目ですが軽い外出や手芸もできようになりました。退院したいと言って先生にいられています。

谷 ちゃん 隆子さん (帯広) 薬の効果かできて目がパツパツリになってきています。お母さんがとても心配していますが本人はとても元気です。



林 麗子さん (赤平) お母さんも入院され大変な毎日ですが、気持ちもしっかりもっています。会へはよく手紙をくれます。お礼返事を出さずすみません。

小野広子さん

(北見) 勤めをはじめて、体は少々辛い毎日ですが、明るく暮しています。



相川文子さん

(札幌北大) もう10年をこえるベットの上的生活。でも暗いかげなどおじんもありません。紙ナキンたくさん売ってくれました。



太田柳子さん

(札幌ルカ病院) とても長い間の入院です。やっと動く手で千代紙などもいじっています。声はあいかわりすよく出ないので、とにかくよく本を読んで、人はっています。

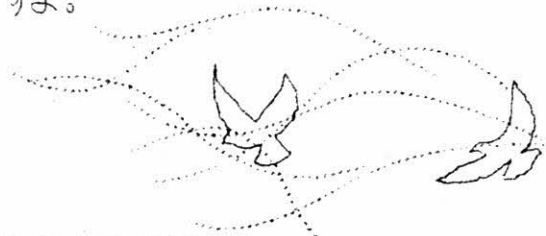
橋爪郁子さん

(札幌琴似中央病院) 1 昨年の今ごろは、全く1 時ほどどうなるのかと思っていたのですが、市立病院から転院していろいろとても元気になって、走ったり、階段を登ったりしてビックリさせています。



本田美津子ちゃん

(砂川) 胸腺手術をししました。ケロツとして、元気ですよ。



上田礼子さん

(札幌宮森病院) 市立病院から移ったのですが、周囲が交通事故や腫瘍などで脳の手術をした人はわりと多く、気持ち悪くて眠れないそうです。そのうち自分も片頭痛手術をされるのではとおびえています。かわいそうですね。肉や魚を食べないそうですよ。

中村三男さん

(富良野) 病状は若干すすんでいるということですが、久しぶりにお会いしてビックリ。顔色もよくて、とても元気な様子。昨年市より車イスの支給を受けたので毎日、日光浴の散歩をしていたということです。暮れには一週間もかかってやっと書いたというお手紙をいただいて感謝しました。

＝＝＝ 会 員 々 々 々 の 手 紙 ＝＝＝

★一部分……印のところ省略させていただきました。
★順不同

《 本部 武田会長さんより 》

……心配していた予算も復活交渉で七億三千万にさまり一応十疾患と予定通り決定されました、但し予算要求は十億だったし、又、加倉村局長の話では今後一切希望の持てないような状態だったのでとても悲観していたのでマアマアということでしょう。このような社会になってくると一番弱いものをバツカリとくるのでつらいところです。……昨日は難病連と全国患者団体連絡協議会との新年会らしきものがありました。……十二月三日父を失っての1年の早さは物凄いです。とりいそぎ乱筆で失礼、北海道支部の皆様によろしく、よい年をお迎え下さいませ。

《 札幌 宮の森脳神経外科 上田礼子さんより 》

……お体の調子は如何でしょうか、いっもお見舞ありがとうございます。おかげ様で私もどうか手術前より良くなりました、もう少し早く手術すれば良かったと思っています。何せ決心がつかずなかったものですから、つい今迄になり残念に思います。麻酔の先生も早ければそれだけ早く良くなりますといっていました。十二月一日に宮田先生のお世話でこちらの病院にきました、新しくよいところですが、脳外科ですのでやはり交通事故の患者さんが多いようです。それに頭の手術をした患者さんが多いので何となく恐ろしくなります。内科病棟と全くちがいますので、落ちつきません。そのうちなれると思いますか？ 宮田先生から転医書を送って来たのでよく知っていると思ったのですが、看護婦さん達もまだなれないのでいろいろと不安になる時もあります。今迄は市立病院ではみんなよく知っているのです急な場合も安心しておりましたけれど。院長先生もいろいろ忙しいものですから回診は内科のように毎日ありません。外科なのでそうなので

しょう。せっかく宮田先生にお世話いただいたので我々手までも言之手せんので、こちらへきてから手た宮田先生に礼状を出してあり手せん、体の調子も悪くなかったものですから。

ところで、庄子さんからお便りあり手すか？ 私もこちらへ来てから一度はお手紙を出したのですが、何の音沙汰もないので気にしてあり手す。地使さんモどうしていらっしやるかと守じてあり手す、戦虎の前日に逢つて来手したか、手たベンネットを使つてあり手した、みんな一日モ早く良く与れる様にと思つてあり手す。

つかれ手したので今日はこれで失礼いたし手す、どうぞ手体を大切に。……

《 遠軽町 厚生病院 高橋美津子さんより 》

……私もおかげ様で今年は自分でも不思議なほど、調子よく、来年ほど大きな希望を今からもつてあるのです。寒さに暑さに弱く、この頃は寒くてこまり手す。先生にお願いして電気毛布を入れて寝てあるのです。……毎日思くつちので、好きな手芸をしてあり手す。……私は人の作るのを見てはかりい手したか、作る楽しさをモつて本当によかつたと思つてあり手す。花を作り 結糸にあげたり、お友里にあげて喜んでもらつた時の長時、本当にうれしくてよかつたか、自分でも喜んであり手す。……先日、本部からのお手紙で身障者手帳を受けてはとあり、先生にお願いしたのですか、とてもむづかしいと頭をかしげ、調べて与るからと言つてあり手したか、どのようにしたらよいのか教えていただけないでしやうか。先生にも前にもお願いしたのですか、その手手にもつてしまつたのです。……

《 北松山町 高谷 修 さんより 》

「なんたん」「わたあ」送つていたときありかどうございました。実は十月に退院したのです、思いきつて。入院生活も満四年に与つてしまひましたが、もう希望のもてる健康状態になりました。 函館手での通院はちょっと

きつければ、でもたいじょうです。

「友の会」の仕事には今手であまり協力できませんでしたが、これからはいくらかでもお手伝いさせていたたきたいと思っています。-----

《 芦別市 長谷川ムツ子 さんより 》

-----さて、二の度皆様方のお力そえて十月三十一日特定疾患医療受給者票
が手に入りました。これから安心して病院に行けます、本当にありがとうございます
でございます。私も札幌へまいりました頃は、1時つなれもひどく、食事
にもなんざし手でしたが、薬がまいてきてせいか、つかれもせれ程なくなり、
声も前よりよく聞きました。体の夏合の良い時は、近所の農家へ手伝い
に行ったりしています。でもいんかできませんので風邪にはけは気をつ
けています。-----

《 赤平市 林 麗子 さんより 》

-----私は今、母のいない家を父と二人で頑張っています。実は二月に母
が糖尿病で入院したのです。元気はいたっていいのですか。母も私のこ
とを案じ、仲々入院しようとは言わず困りました。実は私も昨年の終り
から余り体の調子がよくなくおこしていたものでながら、二つらの先生に
私も入院をと言われていすか、どうにか頑張って通院しています。私の
家の近くに兄がいすので、そこの兄嫁が家の事を手伝いに来てくれすので
で助かっています。つくづく母のありがたさか身にしかた今日このころで
す。今まで長い間、母に迷惑をかしてきた私です、頑張りなくちやあと
気を張っているのですか——、時々変に聞きます、そこに、この頃は血圧
が低くなつてごす。あまり沢山薬をのむからかちや—— 存んて思
つてきたり)。-----私も母にたおれられた今、年若いいる西親を思う時、
自分のこれからの事を考えます。でも、いつもいつ死考えて何もできなく
て—— 悩みます、どうする事か一番丸いのかと。誰もかそうであるよう

に自分の将来を思って悩んでいるのではないでしょうか。----- 私のところへは芦別町の長谷川さんが時々訪ねて来て下さるんですよ。-----

《 釧路市 由崎映子 さんより 》

-----私は四年程前、仙台で学生生活を送っている途中で発病致し手した。東北大学の病院に入院加療し、胸腺摘出手術もうけて現在に到っております。クリーゼも二度ほど経験しました。現在はマイテラセ1日35~40mgとアスパラ4錠を毎日を送っております。1日に4時間の軽い仕事をしています。全身の筋力ということではかなり回復した方だろうと思われれます。顔の表情筋と申しますか、まぶた、唇、口の周りの筋肉が思うように動く言語障害（声か鼻に抜けてガフガフという感じ）とのかこむこと、口を開けていられないので食事をしたりするときの不自由さには今も悩まされております。今年満25才になる年で女性としては結婚ということを考えておきたいものですが、顔の筋肉を思うと種と向かって話すことも十分には疲れてしまう状態です。ムリのようなので-----私のように、一応は楽な仕事から働ける人間は幸運な方なのだとないさかしてやるのですか、敬の深いもので、思いきり話して笑って食べられる日がこないかなアと、つい夢見てしまいます。-----

あなたの会費納入状況をお知らせします。

昭和 年 月分まで納入されています。

会費の納入方法について

- 郵便振替をご利用下さい。
「小樽19712 全国筋無力症友の会道支部」です。
尚、郵便振替による納入の方は、郵便局で発行する払込証明書をもつて領収証といたします。
- 現金書留郵便でご入金下さる方は、従来通りですが、手数料が高くつくおそれがあります。

昭和四十九年三月十日発行
昭和四十八年一月十三日発行
三種郵便物認可付SK通巻才23号